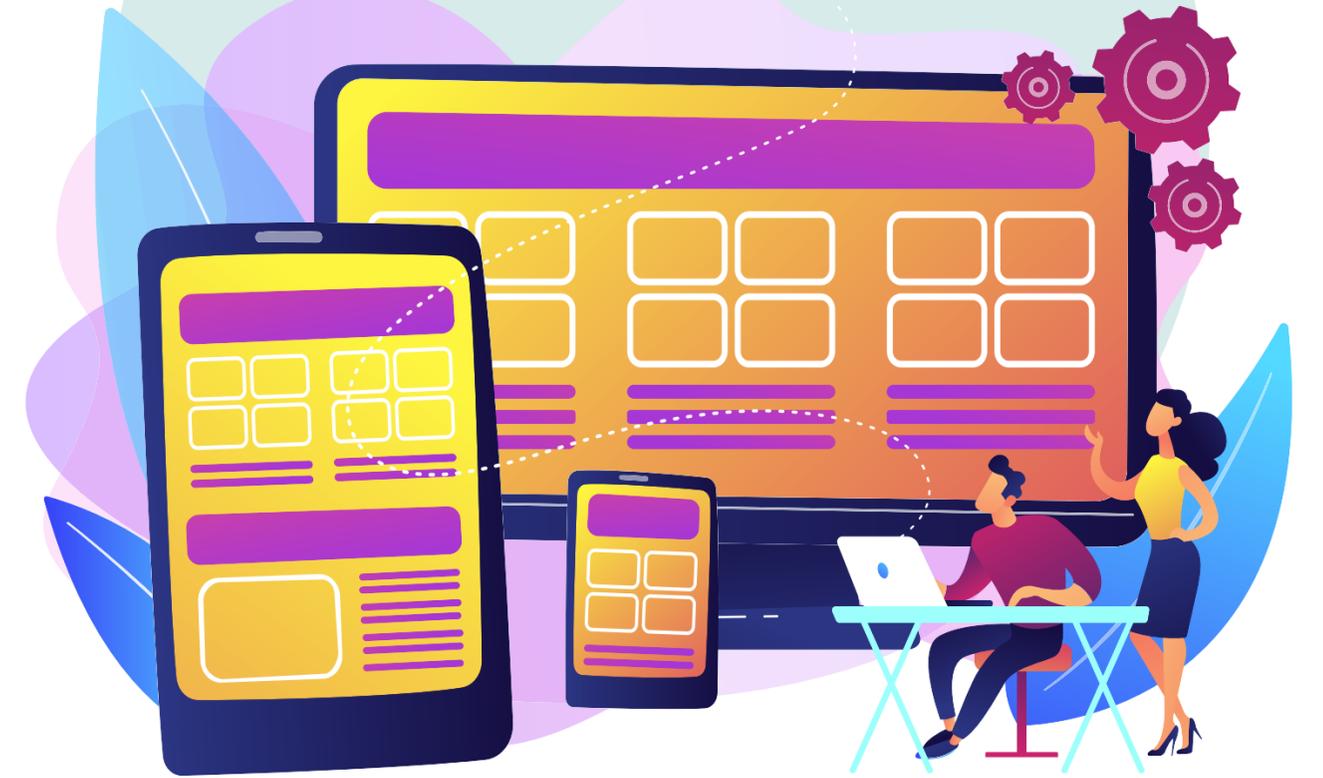


売れるWEB デザインの 基本の考え方 ＜デザイン・写真＞



目次

- 01 **なぜ見た目が大事？WEBデザインのカ**
- 02 **わかりやすいWEBデザインのコツ**
- 03 **気持ちを惹きつける素敵な写真の選び方**
- 04 **サイト訪問者が思わず読む内容作り**
- 05 **これであなたもWEBデザインの達人に！**



1 なぜ見た目が大事？ WEBデザインのカ



最初の印象はデザインで決まる



01

色彩の心理効果

WEBサイトの色彩も誰に、どのようにが大事です



02

すっきりしたレイアウト

情報が整理されてスッキリしたサイトは安心感を与え、シンプルな理解を促す



03

一貫性のある ブランディング

ロゴ、フォント、カラーを統一
ブランドの認知度を高めます

写真が与える強い影響



01

感覚を呼び覚ます ビジュアル

感動的な画像や共感を得るビジュアルで印象に残りやすくなります



02

商品の魅力や特徴を 際立たせる

商品のクオリティや特徴を伝える高品質な写真で購買意欲をアップ！



03

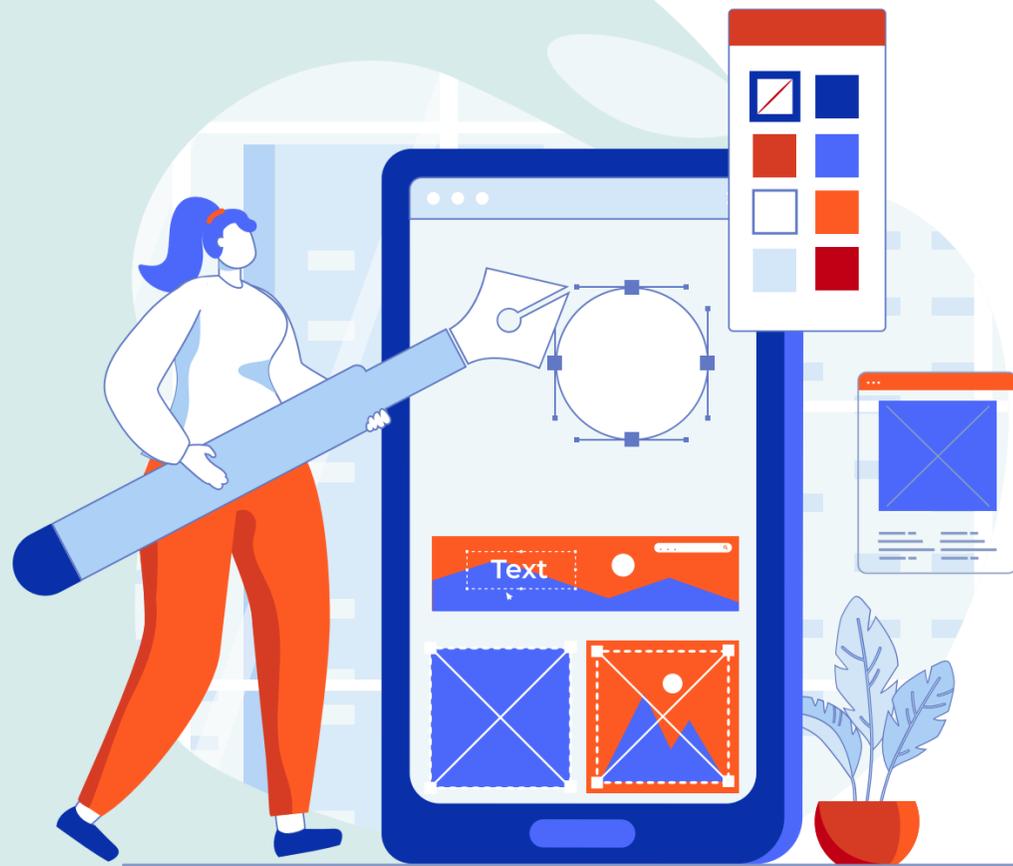
実際の利用シーン を提示

使っている人々の写真で日常でどのように役立つか訴求

2 わかりやすいWEBデザインのコツ



①わかりやすいサイトの作り方



①シンプルな言葉遣い

⇒業界用語や、専門用語を避け
一般的なユーザーも理解しやすい言葉を使用



②厳選されたメニュー

⇒見えるメニューを厳選し、最も重要な
ページに訪問者を導く



③視覚的なハイライト

⇒視聴率が高いページや、訪問者に特に見せ
たいページを視覚的に際立たせます

② どこを見ても迷わない きれいなページの配置



① グリッドレイアウトの利用

⇒情報を整理し、一貫したグリッド内で要素を配置。ページ全体の調和と整頓を保ちます。



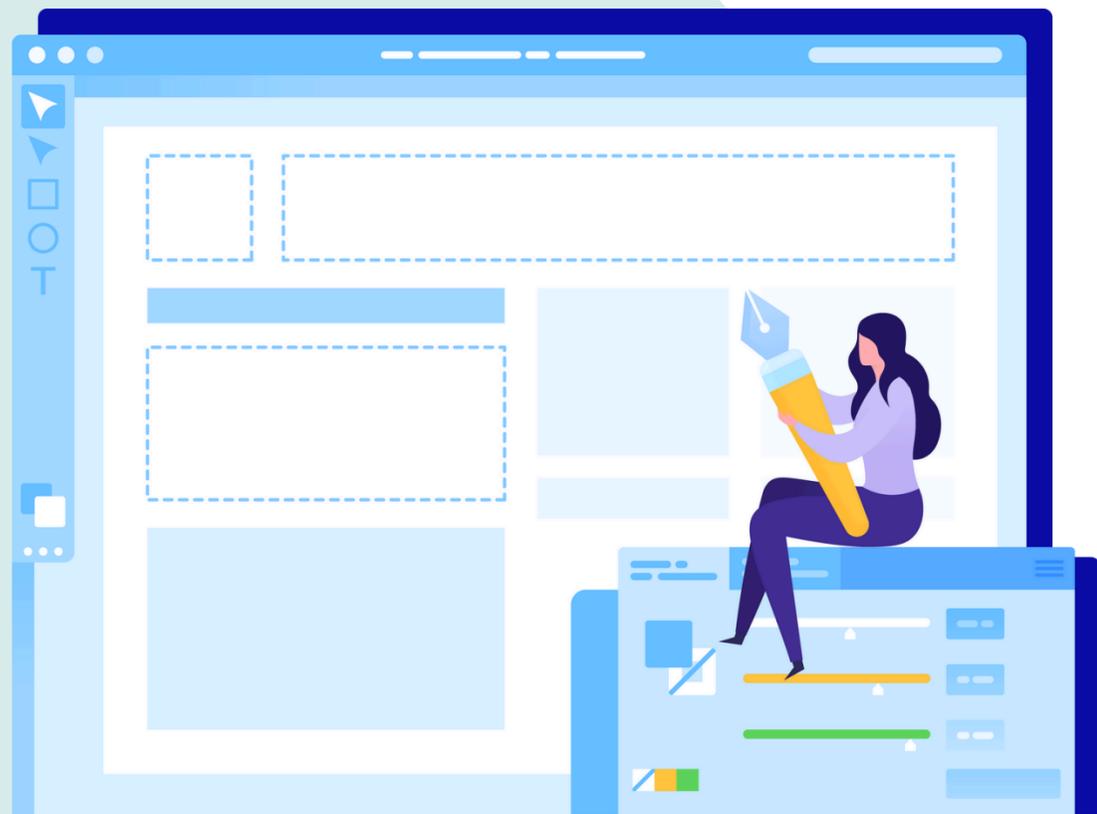
② 空白の活用

⇒コンテンツ間に適切な空白を設けることで、読みやすさを向上させます。



③ バランスの取れたコンテンツ

⇒テキストとビジュアルのバランスを取り、どのセクションも過不足なく整えます



③ スマホで見やすいデザインの重要性



①レスポンシブデザイン

⇒デバイスのサイズに関わらず、コンテンツが適切に表示されるようにします。



②タッチフレンドリーな使い勝手

⇒ボタンやリンクはタップしやすいサイズにし、スマホユーザーの操作性を考慮



③高速なページロード

⇒モバイルユーザーは特にページのロード速度に敏感です。画像の最適化や軽量なデザイン要素を使用して、ロード時間を短縮します。



**あなたの
メインのWEBページを
チェックしてみよう！**

3 気持ちを惹きつける 素敵な写真の選び方



①あなたのサイトにピッタリな写真



①ブランドイメージに合致する

⇒ブランドの価値観やメッセージを反映。
色彩やスタイルが一致するものを選ぶことが重要



②ペルソナからの見え方を意識

⇒共感しやすいシチュエーションや人物を写真に取り入れることで、訴求力を高めます。



③季節やトレンドを反映

⇒季節イベントや流行を反映させた写真を使用することで、サイトの目新しさを保ち、ペルソナの興味を引きます。



②好印象を与える写真



①高品質でクリアな画像を選ぶ

⇒解像度が高く、プロに撮影された写真を使用して、信頼性と専門性をアピール



②感情を動かす要素を含む

⇒人々の笑顔や成功の瞬間など、感情に訴える要素が含まれた写真を選ぶ



③シンプル・集中力を高める

⇒不要な情報を排除し&焦点を絞った写真を使用して、メインのメッセージや製品を強調します。

③写真を使う時の注意点



①著作権とライセンスを確認

⇒使用する写真が著作権に抵触していないか、適切なライセンスがあるものを選びます。



②統一感を保つ

⇒サイト全体で写真のスタイルやフィルターを統一し、ブランドイメージを一貫させます。



③過剰な加工を避ける

⇒写真は自然な見た目が信頼性を高めるため、過度な修正や加工は避けます。

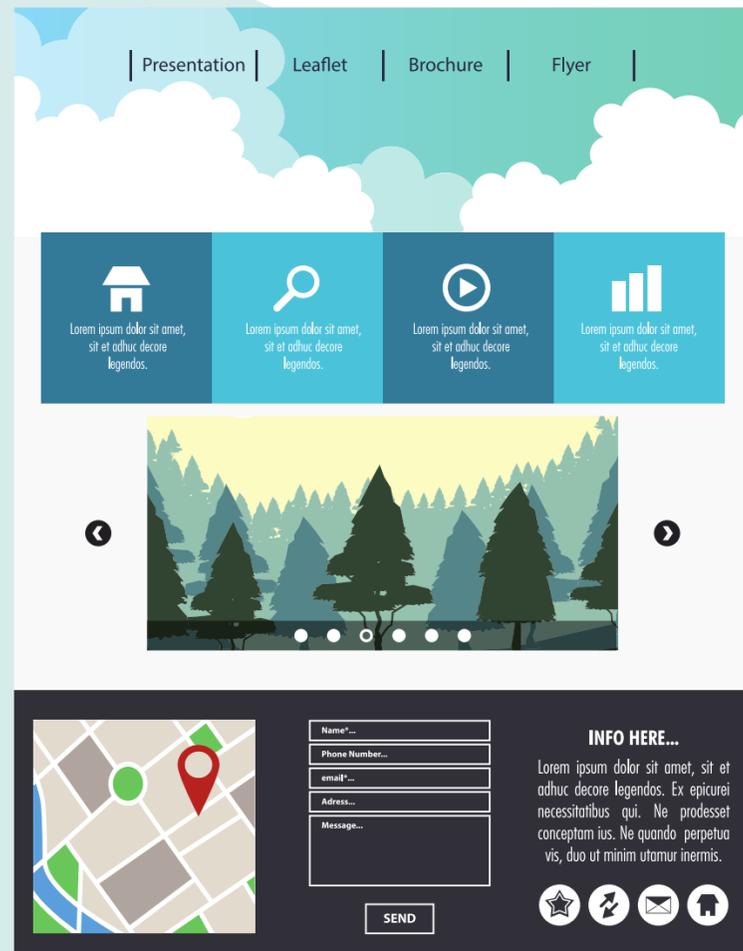


**あなたの
HP・LPの
写真をチェックしてみよう！**

4 サイト訪問者も 思わず読んでしまう内容作り



① ビジュアルと実用情報の見せ方



① ビジュアルと情報のバランス

⇒魅力的なビジュアルと実用的な情報を適切に組み合わせ、関心を引きながら必要な情報を提供



② 情報の階層化

⇒重要な情報を前面に出し、詳細は掘り下げて読みたい人のために用意。全ての訪問者に対応。



③ 相互作用のある要素の導入

⇒情報を整理したアイキャッチや動画など相互作用のあるコンテンツを使ってユーザーの関心を惹きつけます

②読みやすい文字選び



①フォントの選定

⇒読みやすさを最優先に考え、シンプルでクリアなフォント（例：Arial, Roboto, Open Sans）を選びます。



②適切なフォントサイズと行間

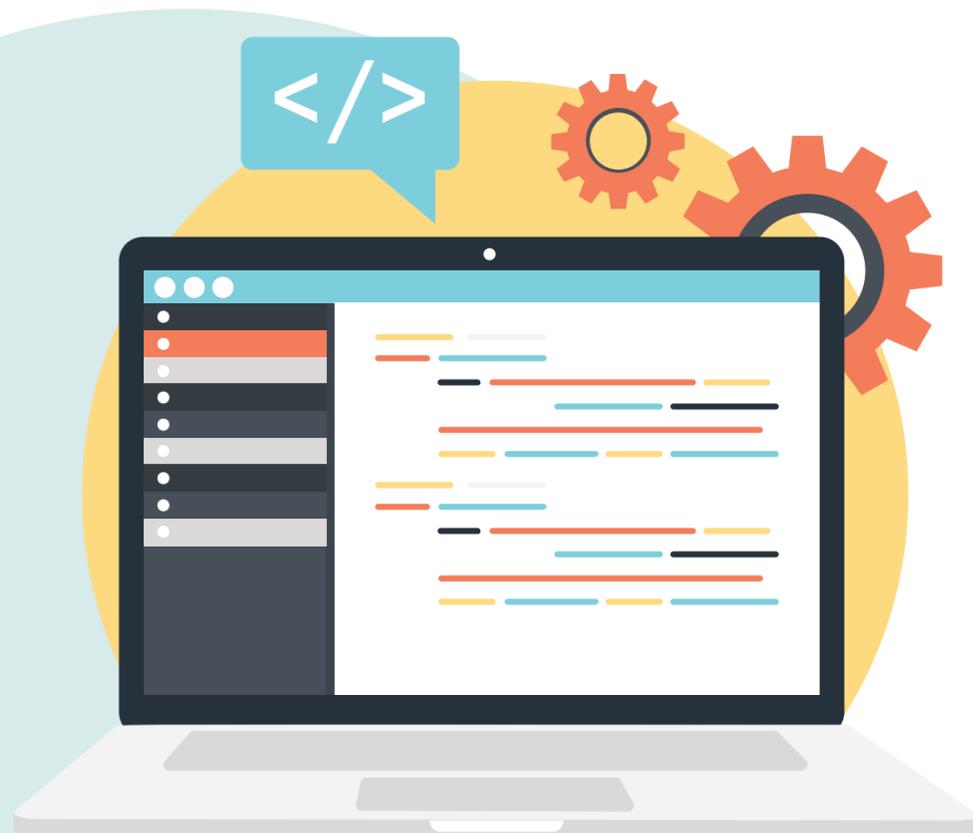
⇒テキストは少なくとも14pxを基準にし、適切な行間を設定して読みやすさ



③コントラストの強調

⇒テキストと背景のコントラストを高め、視認性を向上させます

③ 行動を促すボタンの作り方



① 行動を明確に促す文言

⇒ ボタンには「今すぐ登録する」「もっと詳しく」といった具体的で行動を促す文言を使用



② 色と大きさに目立たせる

⇒ ボタンはサイトの他の要素とは異なる色で設計し、適切なサイズで目立つようにします。



③ 適切な位置に配置

⇒ ユーザーが自然に目を通す場所、または情報を得た後に行動を決断しやすい位置にボタンを配置

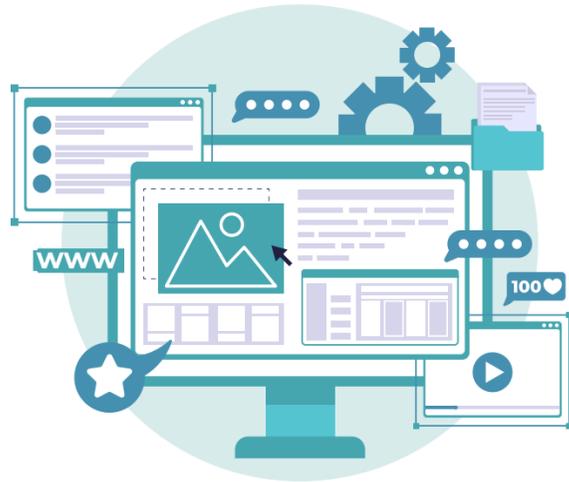


**あなたの
ページの登録ボタンは
目立つ & 適切な位置ですか？**

5 これであなとも WEBデザインの達人に！



①デザインで目指すべきこと



01

お客様が読みやすい設計

訪問者が快適に、
効率よく使える設計にする



02

サイトのゴールを達成

登録、問い合わせ、申し込みなど
設定したゴールに人が来るデザインへ

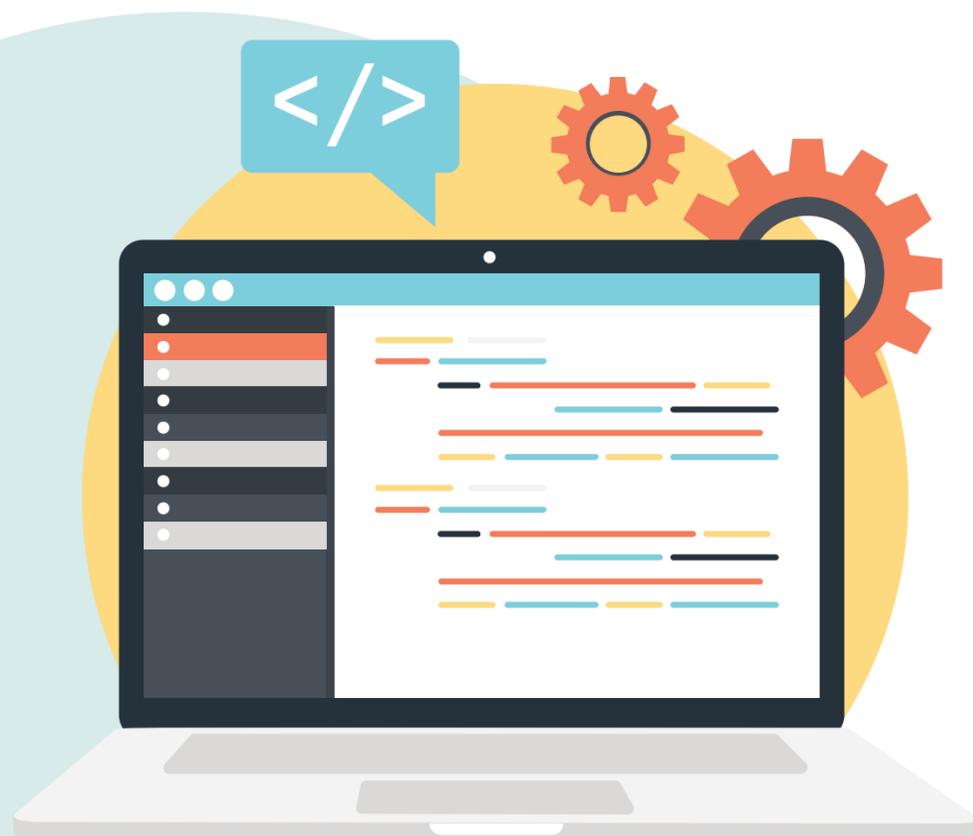


03

時代に左右されない

時代に左右されないシンプルなデザイン
で長期にわたっての更新負担を減らす

② フィードバックでサイトを成長



① 定期的なフィードバックの収集

⇒ アンケートや、成約した方々からのお声を参考にサイトを改善する



② データーに基づく改善

⇒ Google Analyticsなどのツールを利用してユーザー行動を分析し、デザインの改善点を反映



③ 継続的なアップデート

⇒ 最新のトレンドや技術を学び続け、サイトに適用 & 競争力を保持



**あなたのサイトは
お客様の気持ちを
サイコナーにさせてますか？**

END

